

一般会計決算

平成28年度決算報告その①

平成28年度の一般会計と特別会計、企業会計の決算が市議会9月定例会で認定されました。

市では将来都市像として掲げる「緑きらきら、人いきいき、交流都市 御殿場」の実現に向けて、住民福祉の充実などに努めました。

ここでは皆さんから納めていただいた税金などを元に、市の財政がどのように運営されたか、概要をお知らせします。なお、詳細は市ホームページで公開していますのでご覧ください。

財政課 ☎ (82)4346

歳入と歳出を市民一人あたりで考えると

歳入は
44万8,810円(うち市税は18万1,225円)

歳出は
42万7,532円

歳出の内訳

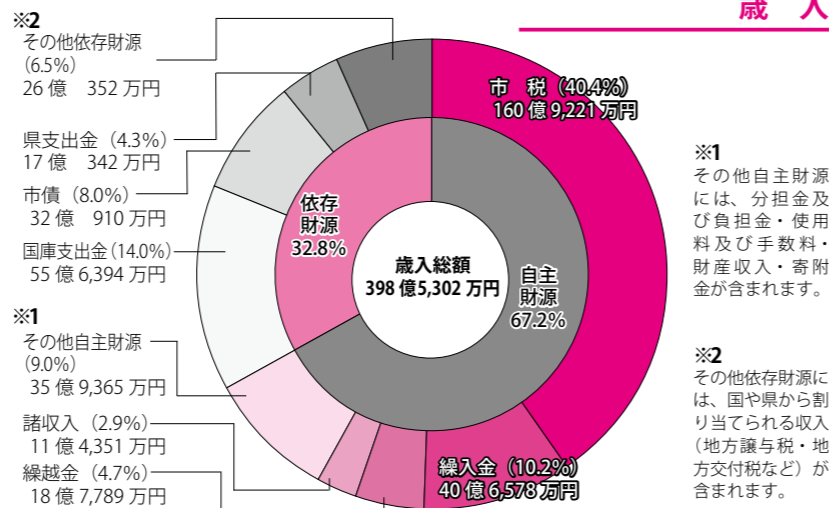
民生費	119,485円
総務費	84,018円
土木費	81,550円
教育費	46,085円
衛生費	32,731円
公債費	27,528円
消防費	15,749円
農林水産業費	8,559円
その他	11,827円

※平成29年3月末、人口88,797人で算出
※その他には、議会費・商工費・労働費・災害復旧費が含まれます。

市民一人あたり 地方債残高の推移

平成24年度	383億5,404万円
平成25年度	379億2,507万円
平成26年度	371億6,060万円
平成27年度	365億5,570万円
平成28年度	370億9,262万円

※一般会計と特別会計を合わせた残高



市税…皆さんが納めた市民税や固定資産税など(前年比+4,052万円)

繰入金…財産区や基金の繰入金。財産区繰入金は約37億3,273万円(前年比-4億5,759万円)

使用料・手数料…公共施設の使用料や住民票の発行手数料など(前年比-3,102万円)

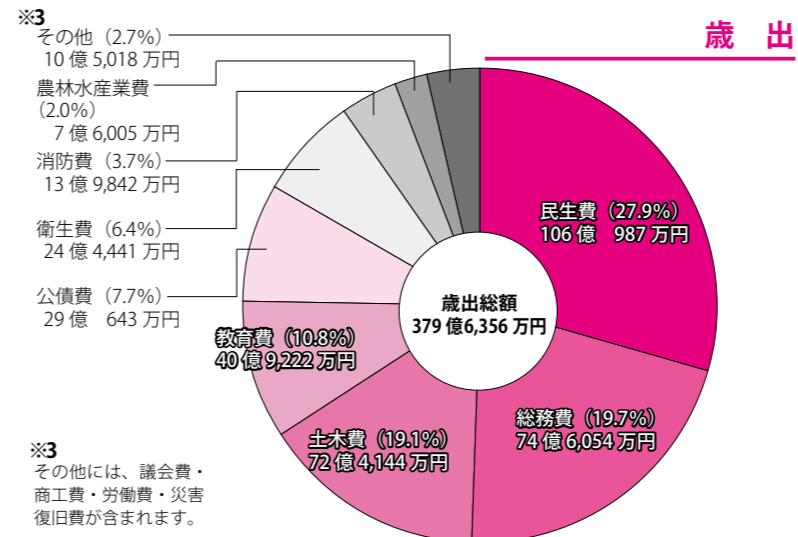
財産収入…市有地等売却収入など(前年比+10億3,344万円)

地方交付税…自治体の行政サービスが、一定水準確保できるように、国から交付されるお金。普通交付税は不交付のため、特別交付税のみ(前年比-2,835万円)

市債…公共施設や道路などの整備を行うため国や銀行などから借りるお金(前年比+9億9,970万円)

年収500万円の家計に置き換えると…

収入(歳入)	
給与(市税)	202万円
借入金(市債)	40万円
親からの仕送り(国県補助金等)	124万円
親戚などからの援助(財産区繰入金)	47万円
繰越金(前年度繰越金)	24万円
貯金の取崩し(基金繰入金)	4万円
その他収入(寄付金等)	59万円
計	500万円



民生費…子育て支援や高齢者福祉などに使うお金(前年比+1,832万円)

総務費…市役所の庁舎管理、戸籍の管理、選挙などに使うお金(前年比+2,748万円)

土木費…道路や河川の整備などに使うお金(前年比+17億7,791万円)

教育費…学校・社会教育などに使うお金(前年比+7億2,875万円)

衛生費…妊婦・乳幼児健診や予防接種、環境保全やごみ処理などに使うお金(前年比+1,505万円)

消防費…消防車両の維持や防災資材の整備などに使うお金(前年比+5,245万円)

農林水産業費…農業振興や林道整備などに使うお金(前年比-3,224万円)

支出(歳出)

食費など(人件費)	55万円
医療費など(扶助費)	76万円
ローンの返済(公債費)	36万円
家の増改築(投資的経費)	114万円
光熱水費(物件費)	69万円
子どもへの仕送り(繰出金)	32万円
貯金(積立金)	13万円
その他(補助費等)	81万円
計	476万円

*収入(歳入)から支出(歳出)を差し引いた24万円は、次年度への繰越金となります。

上水道事業会計決算

平成28年度決算報告その②

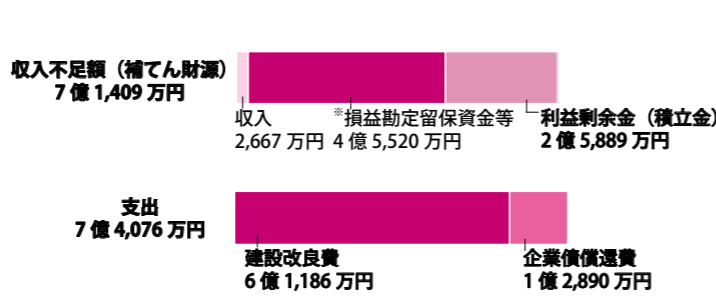
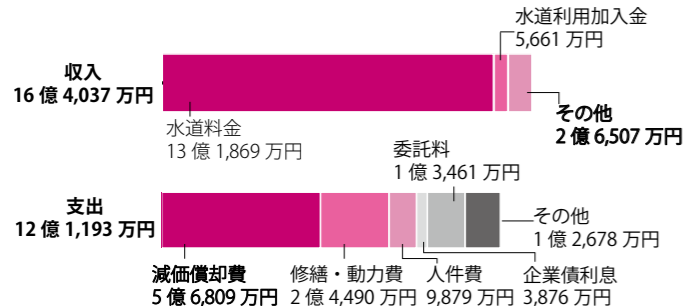
市が行っている上水道事業は、民間の企業と同じように独立採算制によって運営しています。平成28年度の上水道事業会計の決算が、市議会9月定例会で認定されましたので、概要をお知らせします。

上水道課 ☎ (82)4602

平成28年度上水道事業会計決算の内訳(消費税込み)

(事業の管理・運営に関する収入支出)

(施設の建設・改良などに関する収入支出)



給水人口や総排水量などの推移

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
給水人口(人)	84,382	83,997	84,063
給水戸数(戸)	35,509	35,966	36,441
総配水量(m)	11,713,753	11,673,786	11,648,492
総有収水量(m)	9,776,467	9,760,006	9,735,610
有収率(%)	83.5	83.6	83.6
給水原価(円/m)	99.0	92.6	92.2
供給単価(円/m)	124.9	125.2	125.4

※有収率は、総配水量に対する総有収水量(実際に使用した水量)の割合で、比率は高いほど良い。

平成28年度の業務状況

上水道事業は、平成24年3月に認可された第9期経営変更に基づき、計画的に事業を進めています。

平成28年度は、総有収水量は微減しましたが、当年度純利益を確保することができたことにより、財政状況は引き続き健全性を維持しています。

水道料金は、平成24年3月検針分から実施している10%割引を継続しています。

建設改良事業の概要

管路整備は、市内全域に渡り、配水管布設及び布設替工事を6,328.1延米実施しました。

このほか、上の山配水場の築造、配電盤、取水ポンプ入替等を行いました。

公共下水道事業特別会計決算

平成28年度決算報告その③

市の公共下水道事業は、昭和63年に着手してから29年が経過し、御殿場処理区内の認可区域のうち、約93.6%の整備が終わりました。現在、国道138号より北側市街化区域の管渠工事を行っています。交通規制等、大変ご迷惑をお掛けしますがご協力をお願いします。

下水道課 ☎ (82)4223

整備面積や接続人口などの推移

項目	平成27年度	平成28年度
整備済面積	598.9ha	606.6ha
接続可能人口	31,245人	31,469人
接続人口	29,060人	29,594人
接続率	93.0%	94.0%
有収水量	2,644千m ³	2,706千m ³
使用料収入	3億3,945万円	3億4,765万円
*汚水処理原価		207円/m ³

※汚水処理原価は総務省より示された経営指標の変更により平成28年度のみ算出。

平成28年度公共下水道事業特別会計決算の内訳

